

一般社団法人日本ホームヘルス機器協会



団体の基本情報

活動概要

ホームヘルス機器（主として、電子・電気応用の機器であって、家庭においてセルフケアを目的として用いられる家庭用の治療機器並びに健康管理機器及び疾病予防機器をいう。）に関する技術の向上、品質及び安全性の確保、流通及び販売の適正化等を図ることにより、国民の健康の自主的な保持増進とホームヘルス機器産業の発展に寄与し、もって国民福祉の向上に貢献することを目的とする。

会員企業数

136社
(2025年10月10日現在)

Webページ

<https://www.hapi.or.jp/>

ガイドラインの概要

ガイドライン名

ヘルスケア健康増進機器認定制度ガイドライン

概要

人の健康・美容の増進、QOLの向上に資する機械器具等の安全性や機能の妥当性を審査し、一定の基準に達している機器等を「健康増進機器」に認定することにより、消費者が自らのニーズに合った機械器具等を自主的かつ合理的に選択できる環境の確保を図ることを目的とする。その具体的内容等を本ガイドラインで定める。

ガイドラインURL

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/hapinintei.pdf



ガイドラインに係る今年度の活動実績

活動実績

消費者の認知や理解を広げる活動

- 健康博覧会（開催期間2025年2月26日～28日、来場者3日間合計30,258人、東京ビッグサイト）、バリアフリー2025（開催期間2025年4月16日～18日、来場者合計48,621人、インテックス大阪）及びダイエット&ビューティーフェア2025（開催期間2025年9月16日～9月18日、来場者合計13,719人、東京ビッグサイト）に出展し、本制度の意義や利点について発信した。
- さらに、上記会期中に講演を行い（講演タイトル：77兆円市場を目指すセルフメディケーション、着る医療機器市場の健全な育成とその大きな可能性）、合計約100名が出席した。

